

o

r

d

vol.
700

The
Record

2018 march

3

C

R

e

| 「第32回 日本ゴールドディスク大賞」受賞作品・アーティスト発表！

| 2017年のレコード産業



Monthly News Digest

Contents

Monthly News Digest	1
特集 「第32回 日本ゴールドディスク大賞」 受賞作品・アーティスト発表!	3
特報 2017年のレコード産業	9
PROMIC「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」 をオープン	11
私の一枚 season2	12
Monthly Production Report	13
GOLD DISC	14

2/7

ビクタースタジオにてレコーディング スタジオ体験プログラムを開催

2月7日、当協会は、東京都渋谷区のビクタースタジオにて、レコーディングスタジオ体験プログラムを開催した。当日は、東京スクール・オブ・ビジネスのマスコミ出版・芸能学科で学ぶ1～2年生から13名が参加した。

冒頭、音楽ができるまでの流れについて説明がなされた後、君塚スタジオ長より、スタジオの沿革、概要の説明が行われた。続いて、スタジオブースおよびコントロールルームに場所を移し、山田エンジニアチーフより、各スタジオの特徴、設備の紹介がなされた。実際にアーティストが使用する機材を

用いてのボーカルレコーディングや、ミックス体験では、技術的な操作方法や工夫する点などを教わりながら、一つ一つの作業に真剣に取り組む様子が見受けられた。

終了後のアンケートでは、「マイクや機材、操作によって音が大きく変わり、聴くのが楽しかった」「学校の授業だけでは学ぶことができない貴重な体験だった」といった感想が寄せられた。



香港アジアポップミュージックフェスティバル2018

2018年3月23日、IFPI香港グループ（香港レコード協会）は、「香港アジアポップミュージックフェスティバル2018（HKAMF2018）」を開催する。

本フェスティバルは「Music in One Asia+」をテーマに香港政府の支援の下2011年から毎年開催しており、今年もアジア9カ国・地域（中国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、タイ、韓国、ベトナム、日本）の音楽関係団体の協力により開催される。当協会もこの趣旨に賛同し、協力している。

当日は、各国・地域の新人アーティスト8組が参加し、「スーパーノヴァ賞」等を競うコンテストが開催されると共に、人気アーティストがパフォーマンスを披露する。

日本からは14thTIMMのショーケースライブにも出演した**Anly**が新人アーティストとして出場、ゲスト・スターアーティストとしてアジア圏でも高い人気を誇る**中島美嘉**が出演する。

また、新人コンテスト審査員に、音楽プロデューサーとして国内外で活動する**Ryosuke "Dr.R" Sakai**氏が参加する。

なお当日の様子を収めた映像は、本フェスティバルの日本地域メディアパートナーであるスペースシャワーTVにて後日放送予定（日程未定）。

【HKAMF2018開催概要】

主催：IFPI香港グループ（香港レコード協会）

支援：香港政府

日時：2018年3月23日（金）19：30～（現地時間）

会場：香港コンベンション&エキシビションセンター（HKCEC）

URL：<http://www.hkamf.org/>



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

「第10回CDショップ大賞2018」入賞作品発表！

CDショップ大賞実行委員会は、「第10回CDショップ大賞2018」の入賞10作品を発表した。同賞は、ノミネート作品の投票・発表を1次（前期）、2次（後期）と2回に分けて実施。1次ノミネート、2次ノミネートの全24作品の中から、1月11日～21日にかけて実施した最終選考投票によって、上位10作品を入賞作品として選出した。大賞をはじめ、各賞の発表は、次号にて掲載を予定。

全国CDショップ店員が選んだ、
行かないや、会えない音がある。



第10回CDショップ大賞2018

「第10回CDショップ大賞2018」入賞作品一覧（アーティスト名50音順）

アーティスト名	作品名	品番	発売日
櫻坂46	真っ白なもの汚したくなる	SRCL-9488	2017.7.19
Suchmos	THE KIDS	PECF-3174	2017.1.25
台風クラブ	初期の台風クラブ	LNCM-1211	2017.8.23
竹原ピストル	PEACE OUT	VICL-64716	2017.4.5
CHAI	PINK	CHAI004	2017.10.25
Hi-STANDARD	THE GIFT	PZCA81	2017.10.4
PUNPEE	MODERN TIMES	SMMT-99/XQMV1009	2017.10.4
BiSH	THE GUERRILLA BiSH	AVCD-93754	2017.11.29
My Hair is Bad	mothers	UPCH-20464	2017.11.22
米津玄師	BOOTLEG	SRCL-9571	2017.11.1

詳細は全日本CDショップ店員組合サイト (<http://www.cdshop-kumiai.jp/>) を参照。

Coming Next Artists情報

当協会会員レコード会社の新人アーティストを紹介する音楽ナタリー特集ページ「Coming Next Artists」では、新たに連携施策がスタートいたします。

● 音楽ナタリー更新中

音楽ナタリー内では、新たに以下の特集記事、コラムが公開中です。是非ご覧ください。

#21 **STU48** (キングレコード)
パーソナリティ / 菅野結以

#22 **NormCore** (ピーニング)
パーソナリティ / 須賀健太

#23 **ほのかりん**
(フォーライフ ミュージックエンタテインメント)
パーソナリティ / 菅野結以

コラム #6 **レコードディレクターが語る
新人アーティスト・ましのみを
メジャーデビューさせるまで**

Coming Next Artists (音楽ナタリー内)
<https://natalie.mu/music/pp/comingnextartists>



● カラオケキャンペーン実施

株式会社第一興商が運営する通信カラオケ「DAM」のサービス「DAM★とも」にて、同会員に向けた歌唱企画を実施します。2017年7月～12月に「Coming Next Artists」に掲載された全16組の全楽曲を対象に、楽曲を歌唱した応募者から抽選でプレゼントが贈られます。

実施期間：2018年3月5日～4月30日

課題曲：対象アーティストの全楽曲

対象アーティスト：

jealkb、ヒグチアイ、H△G、Bentham、
夜の本気ダンス、虹のコンキスタドール、
DEVIL NO ID、あいみょん、BRADIO、
須澤紀信、ORESAMA、イトヲカシ、
FlowBack、Cellchrome、THE PINBALLS、
山崎彩音 (記事公開順)

DAM

キャンペーンサイトURL
<http://www.clubdam.com/damtomo/>

「第32回 日本ゴールドディスク大賞」 受賞作品・アーティスト発表！



「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」は、 【邦楽部門】安室奈美恵が1997年以来21年ぶり2度目の受賞 【洋楽部門】ザ・ビートルズが2年ぶり6度目の受賞

当協会は、「第32回 日本ゴールドディスク大賞」の受賞作品・アーティストを決定した。

日本ゴールドディスク大賞は、1987年に制定され、総出荷数から返品数を差し引いた正味売上実績と有料音楽配信の売上実績を集計、その結果に基づき、当該年度のレコード産業の発展に貢献したアーティストおよび作品を顕彰するものである。（対象期間：2017年1月1日～12月31日）

今年度の受賞作品・アーティストは、61作品・アーティストとなり、「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」の邦楽部門は、安室奈美恵が1997年（第11回）以来21年ぶり2度目の受賞、洋楽部門は、ザ・ビートルズが2年ぶりとなる歴代最多6度目の受賞となった。また、「ベスト・エイジアン・アーティスト」はBIGBANGが昨年に続き2年連続2度目の受賞となった。

全受賞作品・アーティストのコメント等詳細や過去の受賞一覧はゴールドディスク大賞専用HP (<http://www.golddisc.jp/>) に掲載している。

第32回 日本ゴールドディスク大賞 受賞一覧

※同一賞内のアーティストおよび同一アーティストの作品は、すべて五十音順

アーティスト賞

アーティスト・オブ・ザ・イヤー

対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト

邦楽

安室奈美恵 Dimension Point

■アルバム：2,306,355枚 ■シングル：97,455枚 ■音楽ビデオ：295,849枚
■音楽配信：1,940,263ダウンロード

受賞コメント

このような賞を頂き、光栄に思っております。
大切に作り上げたアニバーサリーライブやアルバム「Finally」を通して、
感謝の想いが、たくさんの方に届いていれば嬉しいです。
応援して下さったファンの皆さん、本当にありがとうございます。



洋楽

ザ・ビートルズ ユニバーサル ミュージック

■アルバム：115,237枚 ■シングル：62枚 ■音楽ビデオ：1,734枚
■音楽配信：88,138ダウンロード

1967年の発売とともに世界を驚嘆させ、数々の金字塔を打ち立てた傑作『サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド』が発売50周年を記念してスペシャル・エディションをリリース。ジャイルズ・マーティンによる最新リミックスと多くのセッション・レコーディングを収録。本国イギリスでは約50年ぶりに再びアルバム・チャートの1位に輝くなど、日本も含め全世界でヒットを記録。



ベスト・エイジアン・アーティスト

同区分該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト

BIGBANG エイベックス・エンタテインメント

受賞コメント

メンバーの皆が感謝の気持ちで胸がいっぱいです。2017年に続き2018年もこのような賞を頂き、本当にありがとうございます。僕たちBIGBANGにとって日本のファンの皆さんは無くしてはならない尊い存在です。必ず戻ってきます。再会の日により素敵なパフォーマンスや歌でもう一度楽しい時間を過ごしましょう！



ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト

同ジャンル該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト

氷川 きよし 日本コロムビア

受賞コメント

第32回日本ゴールドディスク大賞「ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト」に決定したとお聞きし、応援して下さったファンの皆様、スタッフをはじめ関係者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。「男の絶唱」は、30代の最後に録音し、40代を迎え、「四十にして惑わず」の決意も新たに歌わせていただいた作品です。大切に心を込めて歌い続けていきたいと思ひます。皆様、これからも応援を何卒よろしくお願い致します。



ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー

ニュー・アーティスト賞受賞者の内、作品・楽曲の正味売上金額の合計が最も多いアーティスト

邦楽

NGT48 ソニー・ミュージックレーベルズ

受賞コメント

この度は、『ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー』そして『ベスト5ニュー・アーティスト』という大変光栄な賞をいただき、本当にありがとうございます。

NGT48はわたしの大好きなグループです。このような賞を、個人的には芸能活動10年目にいただけるのも、NGT48のおかげです。とても光栄に思ひます。

そしてこの賞は、メンバー、スタッフさん、応援して下さるファンのみなさん、そして新潟県のみなさん、全ての方たちと共に受賞した賞だと思っております。今後ともこの賞に恥じない活動を続けていきたいと思ひます。

本当にありがとうございました！（NGT48キャプテン 北原里英）



洋楽

Grace VanderWaal ソニー・ミュージックレーベルズ

受賞コメント

どうもありがとうございます！ I'm so excited to have won best new artist of the year international and best three new artists international. I love Japan and I love my fans!! I'm so honored to be presented with this award. Sending much love towards the awards, Japan, and my fans. Thank you!!!!!!!!!!!!!!

どうもありがとうございます。ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー賞とベスト3ニュー・アーティスト賞を受賞したことをとても嬉しく思ひます。日本が大好きで、日本のファンが大好きです！受賞できて本当に光栄です。こちらの賞、日本、そしてファンのみんなに愛を送ります！ありがとう！！！！



アジア

TWICE ワーナーミュージック・ジャパン

受賞コメント

昨年日本でデビューして、まだ1年も経っていないにも関わらず、このような賞をいただけて、とても嬉しく思っています。応援して下さったONCE（ファン）の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、皆さんに楽しんでいただけるよう頑張っていきます。ありがとうございました。



ベスト・演歌／歌謡曲・ニュー・アーティスト 対象期間中にデビューした同ジャンル該当アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト

中澤卓也 日本クラウン

受賞コメント

この度は「ベスト・演歌／歌謡曲・ニュー・アーティスト賞」という素晴らしい賞を頂き、とても光栄です。この賞はファンの皆様がお買い上げ下さったCD一枚一枚が受賞に結び付いた、まさに、応援して下さいの皆様と一緒に受賞した賞だと思います！本当に嬉しいです。これからも、頂いた賞に恥じないように日々精進して参りたいと思います。これからも、中澤卓也の応援宜しくお願い致します！



ベスト5ニュー・アーティスト (邦楽)

対象期間中にデビューした邦楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位5組



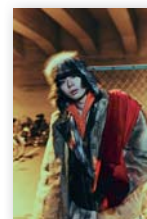
NGT48

ソニー・ミュージックレーベルズ



THE RAMPAGE from EXILE TRIBE

エイベックス・エンタテインメント



菅田 将暉

ソニー・ミュージックレーベルズ



Beverly

エイベックス・エンタテインメント



祭nine.

テイチクエンタテインメント

ベスト3ニュー・アーティスト (洋楽)

対象期間中にデビューした洋楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組



アレッシア・カーラ

ユニバーサル ミュージック



Grace VanderWaal

ソニー・ミュージックレーベルズ



ショーン・メンデス

ユニバーサル ミュージック

ベスト3ニュー・アーティスト (アジア)

対象期間中にデビューしたアジア諸国のアーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組



TWICE

ワーナーミュージック・ジャパン



BTOB

キッス・エンタテインメント



BLACKPINK

エイベックス・エンタテインメント

アルバム賞

アルバム・オブ・ザ・イヤー

対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品

邦楽



Finally

安室奈美恵
Dimension Point

洋楽



÷ (ディバイド)

エド・シーラン
ワーナーミュージック・ジャパン

アジア



#TWICE

TWICE
ワーナーミュージック・ジャパン

ベスト5アルバム（邦楽）

Finally

安室奈美恵
Dimension Point

[untitled]

嵐
ジェイ・ストーム

サムネイル

AKB48
キングレコード

THE JSB WORLD

三代目 J Soul Brothers
from EXILE TRIBE
エイベックス・エンタテインメント

Ambitions

ONE OK ROCK
A-Sketch

ベスト3アルバム（洋楽）

ラ・ラ・ランド

- オリジナル・サウンドトラック

ヴァリアス・アーティスト
ユニバーサル ミュージック

÷ (ディバイド)

エド・シーラン
ワーナーミュージック・ジャパン

レピュテーション

テイラー・スウィフト
ユニバーサル ミュージック

ベスト3アルバム（アジア）

FIVE

SHINee
ユニバーサル ミュージック

#TWICE

TWICE
ワーナーミュージック・ジャパン

MADE

BIGBANG
エイベックス・エンタテインメント

対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚（組）数上位作品

クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー



VIOLINISM III

葉加瀬太郎
ハッツアンリミテッド

ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー



SEIKO JAZZ

SEIKO MATSUDA
ユニバーサル ミュージック

インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー



SEA IS A LADY 2017

角松 敏生
ソニー・ミュージックレーベルズ

サウンドトラック・アルバム・オブ・ザ・イヤー



ワイルド・スピード アイスブレイク

オリジナル・サウンドトラック
ワーナーミュージック・ジャパン

対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品

アニメーション・アルバム・
オブ・ザ・イヤー



**Fate/Grand Order
Original Soundtrack I**

Fate/Grand Order
アニプレックス

純邦楽・アルバム・
オブ・ザ・イヤー



**この音とまれ!
～時瀬高等学校箏曲部～**

時瀬高等学校箏曲部
キングレコード

企画・アルバム・
オブ・ザ・イヤー



**ラブとポップ
～好きだった人を思い出す歌がある～**

mixed by DJ和

DJ和
ソニー・ミュージックレーベルズ

対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品

シングル賞

シングル・オブ・ザ・イヤー

対象期間中に発売されたシングルで正味売上枚数が最も多い作品

願いごとの持ち腐れ

AKB48
キングレコード



受賞コメント

いつも応援してくださっている皆さまのおかげでシングル・オブ・ザ・イヤーを8年連続で受賞させていただきました。本当にありがとうございます！

受賞させていただいた「願いごとの持ち腐れ」という曲は2017年の『第84回NHK全国学校音楽コンクール』の中学校の部の課題曲になっていました。たくさんの中学校の皆さんにも歌っていただいたり、聴いていただけたのかなと思います。これからもAKB48の応援をどうぞよろしくお願い致します。（AKB48 グループ総監督：横山由依）

ベスト5シングル

対象期間中に発売されたシングルの正味売上枚数上位5作品

11月のアンクレット

AKB48
キングレコード

シュートサイン

AKB48
キングレコード

願いごとの持ち腐れ

AKB48
キングレコード

#好きなんだ

AKB48
キングレコード

逃げ水

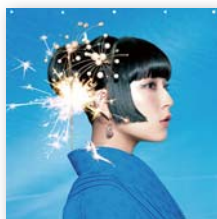
乃木坂46
ソニー・ミュージックレーベルズ

配信楽曲賞

ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード

対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数の合計が最も多い作品（シングルトラック）

邦楽



打上花火

DAOKO × 米津玄師
トイズファクトリー

受賞コメント

光栄です。色々な巡り合わせで頂けた賞だと思います。私にとっても特別な曲です。ひろくひろく、いつまでもどこまでも届きますように。（DAOKO）

洋楽



シェイプ・オブ・ユー

エド・シーラン
ワーナーミュージック・ジャパン

アジア



TT -Japanese ver.-

TWICE
ワーナーミュージック・ジャパン

配信楽曲賞

ベスト5ソング・バイ・ダウンロード

対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数合計の上位5作品（シングルトラック）

渡月橋 ～君 想ふ～

倉木 麻衣
ノーザンミュージック

打上花火

DAOKO × 米津玄師
トイズファクトリー

おとなの掟

Doughnuts Hole
ソニー・ミュージックレーベルズ

ピースサイン

米津玄師
ソニー・ミュージックレーベルズ

やってみよう

WANIMA
ビザ・オブ・デス・レコーズ

ビデオ賞

ベスト・ミュージック・ビデオ

対象期間中に発売されたビデオで、正味売上枚（組）数上位作品

邦楽

ARASHI LIVE TOUR 2016-2017 Are You Happy?

嵐
ジェイ・ストーム

関ジャニ's エイターテインメント

関ジャニ∞
インフィニティ・レコーズ

三代目 J Soul Brothers LIVE TOUR 2016-2017 "METROPOLIZ"

三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE
エイベックス・エンタテインメント

洋楽

レベル・ハート・ツアー

マドンナ
ユニバーサル ミュージック

アジア

BIGBANG10 THE CONCERT : O.TO.10 -THE FINAL-

BIGBANG
エイベックス・エンタテインメント

特別賞

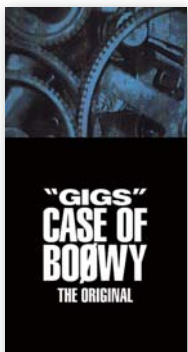


ダンシング・ヒーロー ジ・アーカイブス

荻野目洋子
JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント

受賞コメント

時代を越えて、世代を越えて、この歌を評価して頂けたこと、本当に嬉しく思います。「ダンシング・ヒーロー ジ・アーカイブス」には、30余年の歴史が刻まれています。関わって下さったすべての皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです！盆踊りやダンス部で踊ってくださったり、ネタとして使って頂いたり、忘年会新年会のカラオケで歌ってくださった全ての皆様に、有難うと言いたいです。1985年にレコーディングした当初からキーは変わっていませんが、その時代そのシチュエーション毎に親しまれ方が進化していく曲はなかなか無いと思うので、これからも大切に歌っていきたいと思います。



"GIGS" CASE OF BOØWY -THE ORIGINAL-

BOØWY
ユニバーサル ミュージック

1987年夏、神戸ポートピア・ワールド記念ホールと横浜文化体育館にて、「BOØWYのレパートリー全てを演奏する」というコンセプトのもとで行われた、日本ロック史に残る2夜限りの伝説のギグ、「GIGS」CASE OF BOØWY。デビュー35周年となった2017年、神戸と横浜、それぞれの完全セットリストを新たにトラック・ダウンしてコンプリート収録したCD4枚組78曲入りスペシャル・ボックス「"GIGS"CASE OF BOØWY -THE ORIGINAL-」がリリースされた。今ここに明かされる、CASE OF BOØWY、すべての真実。

2017年のレコード産業

■ 2017年のレコード産業の概要

- ・ 音楽ソフト（オーディオレコード＋音楽ビデオ）総生産実績は、数量が前年比95%の2億245万枚／巻、金額が前年比94%の2,320億円となり、数量・金額ともに前年を下回った。
- ・ 音楽配信売上金額は、前年比108%の573億円となり、4年連続で前年を上回った。
- ・ 音楽ソフトと音楽配信の合計金額は前年比97%の2,893億円となった。

音楽ソフトの年間生産金額は、数量、金額共に減少 2016年の実績を維持できず

2017年の音楽ソフト総生産実績は、前年比94%の2,320億4,800万円となった。

オーディオレコードは、アナログディスクの生産数量が前年比133%の106万枚となり、2001年以来の100万枚超えを記録したが、全体としては微減ながらも2012年から5年連続の減少となり、金額で前年比98%の1,738億5,300万円となった。

音楽ビデオは、洋楽は昨年並みの実績を維持したものの、DVD、ブルーレイディスクともに金額で前年比2桁の減少となり、全体としては前年比86%の581億9,500万円と、昨年に続き2年連続の減少となった。

音楽配信売上は4年連続でプラス成長を記録 ストリーミング売上がダウンロード売上に迫る

2017年の音楽配信売上実績は、金額で前年比108%の572億9,700万円となり、4年連続の増加となった。

ダウンロードカテゴリでは、前年に続きアルバムが107%と好調も、それ以外の、Master ringtones、Ringback tones、シングルトラック、音楽ビデオが減少し、金額で前年比99%の270億9,700万円となった。

本年より集計項目の変更を行ったストリーミングカテゴリは、金額で263億300万円となり、音楽配信売上実績全体の約46%を占めるまでに成長。ダウンロードカテゴリに迫る勢いとなった。

音楽ソフト総生産実績（2017年1月～12月）

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	39	0	50%	26	0	49%
	洋	3	0	200%	1	0	211%
	計	42	0	53%	27	0	51%
12cmCD シングル	邦	50,164	32	92%	40,711	23	95%
	洋	297	0	230%	259	0	476%
	計	50,461	33	93%	40,970	24	96%
シングル 計	邦	50,202	33	92%	40,736	23	95%
	洋	300	0	229%	260	0	473%
	計	50,502	33	93%	40,996	24	96%
12cmCD アルバム	邦	84,489	55	100%	112,298	65	99%
	洋	17,303	11	86%	17,359	10	92%
	計	101,791	66	97%	129,657	75	98%
CD 合計	邦	134,691	87	97%	153,034	88	98%
	洋	17,603	11	87%	17,619	10	93%
	計	152,294	99	96%	170,653	98	98%
アナログ ディスク	邦	537	0	136%	991	1	131%
	洋	526	0	131%	925	1	132%
	計	1,063	1	133%	1,916	1	132%
カセット テープ	邦	565	0	81%	475	0	78%
	洋	6	0	223%	6	0	180%
	計	571	0	82%	482	0	78%
その他	邦	145	0	60%	206	0	67%
	洋	298	0	132%	597	0	131%
	計	443	0	95%	803	0	105%
オーディオ レコード 合計	邦	135,938	88	97%	154,706	89	98%
	洋	18,433	12	88%	19,148	11	95%
	計	154,371	100	96%	173,853	100	98%
DVD	邦	38,696	80	94%	35,390	61	83%
	洋	704	1	100%	1,003	2	103%
	計	39,400	82	94%	36,393	63	84%
ブルーレイ ディスク	邦	8,473	18	88%	21,166	36	89%
	洋	204	0	102%	634	1	93%
	計	8,677	18	88%	21,800	37	89%
テープ・その他	計	1	0	89%	2	0	85%
音楽ビデオ 合計	邦	47,170	98	93%	56,558	97	85%
	洋	908	2	101%	1,637	3	99%
	計	48,078	100	93%	58,195	100	86%
総合計	邦	183,108	90	96%	211,264	91	94%
	洋	19,341	10	89%	20,784	9	96%
	計	202,449	100	95%	232,048	100	94%

備考 1. 本統計は、会員会社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

音楽配信売上実績 (2017年1月～12月)

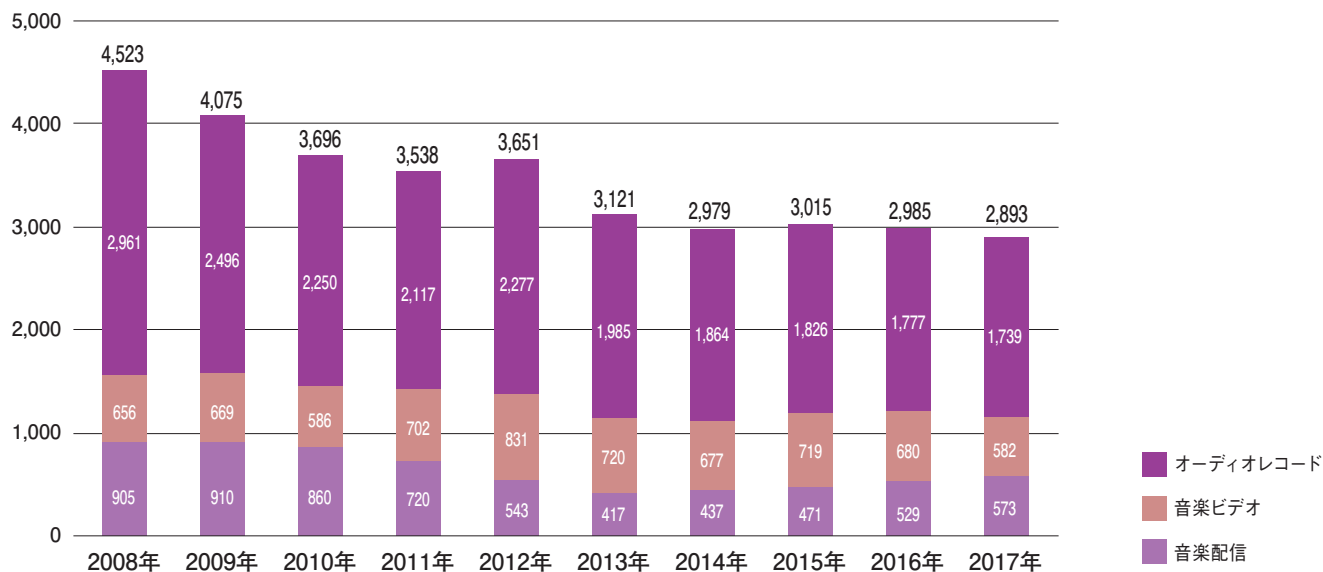
(数量:千回/金額:百万円)

		形態	数量	前年同期比	金額	前年同期比
Master ringtones			4,277	69%	429	73%
Ringback tones			30,559	82%	2,064	82%
ダウンロード	シングルトラック	PC・スマートフォン	99,285	97%	16,283	98%
		フィーチャーフォン	1,199	34%	302	33%
		小計	100,485	95%	16,584	95%
	アルバム	PC・スマートフォン	9,284	111%	10,201	107%
		フィーチャーフォン	0	-	0	-
		小計	9,284	111%	10,201	107%
	音楽ビデオ	PC・スマートフォン	1,071	74%	301	74%
		フィーチャーフォン	35	28%	12	28%
		小計	1,105	71%	312	70%
	ダウンロード計			110,873	96%	27,097
ストリーミング	サブスクリプション / 音楽				23,799	-
	サブスクリプション / 音楽ビデオ				585	-
	広告収入 / 音楽				86	-
	広告収入 / 音楽ビデオ				1,832	-
	ストリーミング計				26,303	-
その他				1,405	-	
合計			145,709	92%	57,297	108%

注：数量…ダウンロード回数

過去10年のレコード産業推移

(単位:億円)



※生産実績ベース (音楽配信は売上ベース)

PROMIC「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」をオープン

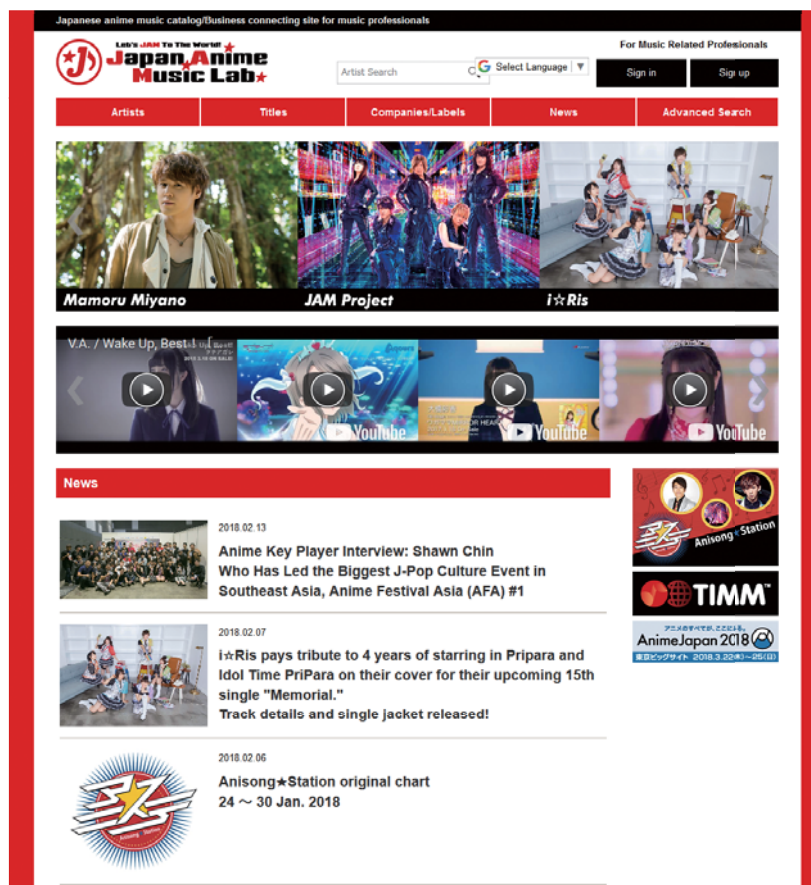
一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）は、設立25年の今年、新たにBtoBのコンタクト機能を持つオンラインサービス「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」（<https://japan-animemusic.com>）を開始し、2月5日よりサイトをオープンした。

「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」は、日本音楽の中でもアニソンにフォーカスした英語サイトで、主に海外バイヤーやメディアへ向けて構築されている。本サイトを通して、海外展開に積極的な日本のアニソン関連アーティストや作品のデータベース、日本のアニソンニュースやランキングを閲覧できるほか、海外バイヤーやメディアが日本のアニソン関係者に直接問い合わせやビジネスオファーを行うことができる、画期的な「アニソンのオンライン商談サービス」である。

PROMICは、主催事業の「東京国際ミュージックマーケット（TIMM）」で培った海外バイヤー、メディアとのネットワークを生かし、本サイトをTIMMに並ぶ事業の柱として注力していく。

FOUNDATION FOR PROMOTION OF
PROMIC
MUSIC INDUSTRY AND CULTURE

Let's **JAM** To The World!
JAMLab★



「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」概要

名称: JAPAN ANIME MUSIC LAB. (ジャパンアニメミュージックラボ)

略称: JAMLAB. (ジャムラボ)

URL: <https://japan-animemusic.com>

内容: 参加する日本のレコード会社などに所属するアニソンアーティスト・作品のデータベース検索
アニソン関連のニュース、ランキングや業界関係者のインタビュー記事の配信
海外バイヤー・メディアと日本のレコード会社などのBtoBコンタクト機能の提供 など

私の一枚

season2



齊藤 正明

一般社団法人日本レコード協会 副会長
(株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント 代表取締役社長)

前回の「私の一枚」(2011年7月掲載)ではTHE BEATLESの「LET IT BE」を選びました。1970年、当時の東芝音楽工業に入社しましたが、入社動機の一つにはEMIを通じてTHE BEATLESが設立したAppleと契約していたということでした。

BEATLES世代ど真ん中の私はTHE BEATLESが帰属するレコード会社の一員であることに少し誇らしくも感じたものでした。皮肉なことにTHE BEATLESはその後もなく解散してしまいました…。

今回の「私の一枚」に選びましたのは宇多田ヒカルさんのデビューアルバム「First Love」です。

1999年3月に発売したこのアルバムは、1997年に東芝EMI(旧東芝音楽工業)の社長に就任していた私にとって、その後何とか社長業を続けることができた救世主とも言うべき大事な一枚なのです。

と言いますのも、97年の社長就任以来、邦楽強化が私に常に重くのしかかる大きなテーマでした。

しかしながら洋楽育ちでしたので邦楽の世界に戸惑うことも多く、既存邦楽アーティストの交代期の中であって、新人アーティストの育成もなかなか思うように進みませんでした。

この時期に彗星の如く現れたのが宇多田さんでした。

1998年12月に1stシングルとして「Automatic/time will tell」、続いて2ndシングル「Movin'on without you」を翌年2月に発売しました。

この2枚のシングルの反響は凄まじく、満を持して間を置かず3月に発売した「First Love」は私たちの予測をはるかに超える動きでした。

一連の快進撃はまさに奇跡と言っても良い出来事でした。結局「First Love」は当時で国内セールス800万枚を超え、海外セールスも100万枚を超えるものでした。その後もセールスはさらに伸び続け、現在では全ての形態を合わせて優に1000万枚を超えていると聞いています。

スタンディングオベーションで迎えられた当時のEMI国際会議は今でも忘れられない思い出です。

レコード音楽市場はこの1998年~99年をピークに下降線を辿るわけですが、長く続いた右肩上がりの終焉と重なることにも感慨を覚えます。

「First Love」のセールスは今後決して破られない日本記録だと思います。デイリーセールスを20万枚~50万枚と重ねていった毎日が思い出されます。

宇多田ヒカルさんに続いて、椎名林檎さん、矢井田瞳さん、鬼束ちひろさんと女性アーティストの立て続けの成功は東芝EMIに最盛期をもたらしました。

このコラムの趣旨からすれば一枚に対する音楽面での思い入れを述べるべきなのですが、「First Love」の内容の素晴らしさは誰もが認めるところでしょうから、このアルバムがいかにエポックメイキングだったかを述べることにしました。

個人的には当時の成功にもう少し酔いしれておけば良かったと今さらながら後悔していますが、そのいとまもなく猛烈なスピードで時間が過ぎていきました。



「First Love」

宇多田ヒカル

Monthly Production Report

2018年1月度レコード生産実績

1 月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比 94%の 1,357 万枚・巻、金額で同 104%の 179 億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比 82%の 962 万枚・巻、金額で同 83%の 115 億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比 143%の 395 万枚・巻、金額で同 192%の 64 億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	1 月実績						2018 年 1 月～2018 年 1 月累計						
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比	
8cmCD シングル	邦	1	0	18%	1	0	17%	1	0	18%	1	0	17%
	洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
	計	1	0	17%	1	0	17%	1	0	17%	1	0	17%
12cmCD シングル	邦	3,361	35	105%	2,837	25	122%	3,361	35	105%	2,837	25	122%
	洋	2	0	562%	2	0	992%	2	0	562%	2	0	992%
	計	3,363	35	105%	2,839	25	122%	3,363	35	105%	2,839	25	122%
シングル 計	邦	3,362	35	105%	2,838	25	122%	3,362	35	105%	2,838	25	122%
	洋	2	0	442%	2	0	745%	2	0	442%	2	0	745%
	計	3,364	35	105%	2,840	25	122%	3,364	35	105%	2,840	25	122%
12cmCD アルバム	邦	5,153	54	71%	7,474	65	72%	5,153	54	71%	7,474	65	72%
	洋	992	10	85%	1,049	9	95%	992	10	85%	1,049	9	95%
	計	6,144	64	73%	8,524	74	75%	6,144	64	73%	8,524	74	75%
CD 計	邦	8,515	89	82%	10,312	90	82%	8,515	89	82%	10,312	90	82%
	洋	994	10	86%	1,051	9	95%	994	10	86%	1,051	9	95%
	計	9,508	99	82%	11,363	99	83%	9,508	99	82%	11,363	99	83%
アナログ ディスク	邦	8	0	73%	10	0	66%	8	0	73%	10	0	66%
	洋	24	0	99%	42	0	84%	24	0	99%	42	0	84%
	計	32	0	91%	52	0	80%	32	0	91%	52	0	80%
カセット テープ	邦	54	1	140%	43	0	135%	54	1	140%	43	0	135%
	洋	0	0	200%	0	0	267%	0	0	200%	0	0	267%
	計	54	1	140%	43	0	135%	54	1	140%	43	0	135%
その他	邦	5	0	49%	10	0	66%	5	0	49%	10	0	66%
	洋	19	0	140%	38	0	143%	19	0	140%	38	0	143%
	計	25	0	100%	48	0	115%	25	0	100%	48	0	115%
合 計	邦	8,581	89	82%	10,375	90	82%	8,581	89	82%	10,375	90	82%
	洋	1,038	11	87%	1,132	10	95%	1,038	11	87%	1,132	10	95%
	計	9,619	100	82%	11,506	100	83%	9,619	100	82%	11,506	100	83%

● 音楽ビデオ

	1 月実績						2018 年 1 月～2018 年 1 月累計						
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比	
DVD	邦	3,008	76	127%	3,999	63	180%	3,008	76	127%	3,999	63	180%
	洋	29	1	94%	39	1	83%	29	1	94%	39	1	83%
	計	3,037	77	127%	4,038	64	178%	3,037	77	127%	4,038	64	178%
ブルーレイ ディスク	邦	903	23	259%	2,305	36	228%	903	23	259%	2,305	36	228%
	洋	7	0	59%	14	0	38%	7	0	59%	14	0	38%
	計	909	23	253%	2,320	36	221%	909	23	253%	2,320	36	221%
テープ・その他	邦	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
	洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
	計	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
合 計	邦	3,911	99	144%	6,304	99	195%	3,911	99	144%	6,304	99	195%
	洋	36	1	85%	53	1	63%	36	1	85%	53	1	63%
	計	3,947	100	143%	6,357	100	192%	3,947	100	143%	6,357	100	192%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	1 月実績						2018 年 1 月～2018 年 1 月累計						
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比	
オーディオレコード計	9,619	71	82%	11,506	64	83%	9,619	71	82%	11,506	64	83%	
音楽ビデオ計	3,947	29	143%	6,357	36	192%	3,947	29	143%	6,357	36	192%	
合 計	邦	12,492	92	95%	16,679	93	105%	12,492	92	95%	16,679	93	105%
	洋	1,073	8	86%	1,185	7	93%	1,073	8	86%	1,185	7	93%
	計	13,566	100	94%	17,864	100	104%	13,566	100	94%	17,864	100	104%

● ビデオレコード（含音楽ビデオ）

	1 月実績						2018 年 1 月～2018 年 1 月累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	4,856	75	102%	6,655	58	118%	4,856	75	102%	6,655	58	118%
ブルーレイディスク	1,618	25	153%	4,874	42	127%	1,618	25	153%	4,874	42	127%
テープ・その他	0	0	104%	0	0	109%	0	0	104%	0	0	109%
合 計	6,474	100	111%	11,529	100	121%	6,474	100	111%	11,529	100	121%

● オーディオ/ビデオレコード合計

	1 月実績						2018 年 1 月～2018 年 1 月累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	9,619	60	82%	11,506	50	83%	9,619	60	82%	11,506	50	83%
ビデオレコード計	6,474	40	111%	11,529	50	121%	6,474	40	111%	11,529	50	121%
合 計	16,093	100	92%	23,035	100	99%	16,093	100	92%	23,035	100	99%

備考 1. 本統計は、会員会社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3. オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。

音楽ソフト

シングル

邦楽				
プラチナ	無意識の色	SKE48	2018.01.10	エイベックス・エンタテインメント
ゴールド	Topaz Love/DESTINY	KinKi Kids	2018.01.24	ジャニーズ・エンタテインメント
	LPS	NEWS	2018.01.17	ジャニーズ・エンタテインメント

アルバム

邦楽				
プラチナ	The BEST	KinKi Kids	2017.12.06	ジャニーズ・エンタテインメント
	Everybody!!	WANIMA	2018.01.17	ワーナーミュージック・ジャパン
ゴールド	COUNTDOWN	EXO	2018.01.31	エイベックス・エンタテインメント
	BEST GENERATION	GENERATIONS from EXILE TRIBE	2018.01.01	エイベックス・エンタテインメント
	WESTival	ジャニーズWEST	2018.01.02	ジャニーズ・エンタテインメント
	僕だけの君 ~Under Super Best~	乃木坂46	2018.01.10	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)

ビデオ

邦楽				
ゴールド	MVP	桑田 佳祐	2018.01.03	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	AAA DOME TOUR 2017 -WAY OF GLORY-	AAA	2018.01.17	エイベックス・エンタテインメント
	NEWS LIVE TOUR 2017 NEVERLAND	NEWS	2018.01.24	ジャニーズ・エンタテインメント
	Live Tour "Continues"	星野 源	2018.01.10	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	ONE OK ROCK 2016 SPECIAL LIVE IN NAGISAEN	ONE OK ROCK	2018.01.17	A-Sketch

※日付は発売日

有料音楽配信

シングルトラック

邦楽				
ダブル・プラチナ	打上花火	DAOKO×米津玄師	2017.08.10	トイズファクトリー
	ハッピーエンド	back number	2016.11.16	ユニバーサル ミュージック
	メリクリ	BoA	2004.12.01	エイベックス・エンタテインメント
プラチナ	Life is SHOW TIME	鬼龍院翔 from ゴールデンボンバー	2012.09.20	エイベックス・エンタテインメント
	アポロ	ボルノグラフィティ	2007.11.21	ソニー・ミュージックレーベルズ (SME レコーズ)
	ともに	WANIMA	2016.08.03	ビザ・オブ・デス・レコーズ
ゴールド	ダンシング・ヒーロー (Eat You Up)	荻野目 洋子	2013.12.04	JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
	I LOVE YOU	クリス・ハート	2014.02.19	ユニバーサル ミュージック
	for you・・・	高橋 真梨子	2003.01.08	JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
	よー、そこの若いの	竹原 ピストル	2015.10.09	JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
	STILL LOVE HER (失われた風景)	TM NETWORK	2004.08.12	ソニー・ミュージックダイレクト
	MAGIC	AAA	2017.01.18	エイベックス・エンタテインメント
	気づいたら片想い	乃木坂46	2014.04.02	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	瞬き	back number	2017.12.20	ユニバーサル ミュージック
	here comes my love	Mr.Children	2018.01.19	トイズファクトリー
	希望という名の光	山下 達郎	2010.05.19	ワーナーミュージック・ジャパン
	Jupiter	Little Glee Monster	2017.12.03	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)

洋楽

ミリオン	Call Me Maybe	カーリー・レイ・ジェブセン	2012.07.18	ユニバーサル ミュージック
ゴールド	カーニヴァル	カーディガンズ	2008.02.13	ユニバーサル ミュージック
	ファイヤーワーク	ケイティ・ペリー	2010.11.03	ユニバーサル ミュージック
	マップス	マルーン5	2014.07.23	ユニバーサル ミュージック

※日付は配信開始日

認定基準一覧 音楽ソフト (アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた@、シングルトラック・アルバム) 共通

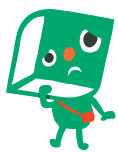
名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード数)

※着うた@のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※※「着うた@」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

※※※3ミリオン以降、100万毎に認定



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.700 2018年3月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 重村 博文
編集人 原 康晴
発行日 2018年3月12日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

「第32回日本ゴールドディスク大賞」では、昨年、2018年9月に引退することを表明し、先月にはファイナルツアーもスタートした安室奈美恵さんがアーティスト・オブ・ザ・イヤー(邦楽)に選ばれました。安室さんの25周年オールタイムベストアルバム「Finally」はアルバム・オブ・ザ・イヤー(邦楽)を受賞しており、ファンのみならず幅広い層の方々が、改めて彼女の音楽を聴きなおしたのではと思います。また、特別賞に選出された「ダンシング・ヒーロー ジ・アーカイブス」「GIGS CASE OF BOØWY - THE ORIGINAL-」の2作品は、いずれも1980年代半ばのパフォーマンスが30年以上の時を越え評価されての受賞となりました。いわゆる「新作」は必要不可欠ですが、荻野目洋子さんのコメントにあるように「その時代そのシチュエーション毎に親しまれ方が進化する」作品たちがあって現在の音楽シーンが形成されることを改めて感じる結果となりました。(M)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (URL: <http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。